

議会報告会レポート（公民館配布版）

議会をもっと身近に

4月20日から22日にかけて、市議会では各地区公民館で議会報告会を実施いたしました。

市民の皆様からいただいた主なご質問・ご意見とその回答をまとめましたのでご覧ください。

今後も市民の皆さんに議会をもっと身近に感じていただけるよう、努めてまいります。

○中央公民館

No	ご質問・ご意見	回答
1	学校の教育現場は多忙と伺います。心の教育、人格形成を考慮した教育の充実をどう考えていますか。	文科省の方針により教育時数が増えたという事もあり、放課後の時間が余裕を以て取れないこともあるようですが、当市の教員数は充足しているとの事ですので研修会等も活用し可能な限り子供たちの触れ合いを大事にした教育指導に当たるよう働きかけていきます。
2	学校や働く場所が無ければ若者は相馬市を離れていく、税収を増やすことも考えて施策等はあるのでしょうか。	若者に相馬で定住してもらうには、相馬が魅力的な街であることや、郷土愛をしっかり教えていくことが大切です。
3	高齢者が増えていく中で、お互いを助け合う高齢者支援システムを構築すべきではないでしょうか。	相馬市指定介護予防支援等（3月定例会、議案第21号）がその取り組みであり、今年から3ヶ年計画で進められていきます。また市は日常の安否確認が困難な高齢者のための「高齢者声掛け訪問を事業」を、各地区のボランティア団体の協力を得て取り組んでおります。しかし、ボランティア団体未設置の地区があるので、市内全域での事業展開を進めているところです。
4	行政区の再編はどうなるのでしょうか。	世帯数が増加している行政区の再編は、行政区再編検討委員会を設置し、行政区再編の方針などを検討し、平成29年度4月から新たな行政区をスタートさせる考えです。

○大野公民館

No	ご質問・ご意見	回答
5	現在の人口減少をみて、50年先、100年先の将来の相馬市についてどのように考えているのですか。	人口減については、全国的なものもありますが、近年の当市の出生数は増えてきております。子供を安心して産み育てて暮らせるような地域づくりに市議会として取り組んでまいります。
6	光陽地区に計画した屋内プールの経緯と今後について教えてください。	50メートル、8コースの屋内型公認温プールの予定でしたが、資材不足と人件費の高騰等により2回の入札不調となり、復興庁と協議の結果、一旦計画は取り下げることとなりました。しかし、新たな市民プールは必要とのことから、今後は新たな計画で復興庁と調整中です。

7	各学校に備わるプールの利用及び授業予定について教えてください。	各小学校では、年間10時間程度体育でプールの授業を実施しており、プールのない小学校（中一小、桜丘小）については、市民プールを活用し授業を実施する予定です。夏休みについてもこれまで同様、各学校プールを開放するとのことです。
---	---------------------------------	--

○磯部公民館

No	ご質問・ご意見	回答
8	震災以降、特に学区の乱れ（エリア外通学）の現状と今後の展開を教えてください。	就学すべき学校の指定については「相馬市立学校通学区域に関する規則」に定められており、指定された学校の変更は条件により認められております。
9	磯部小学校のプールは使えないのですが、本年度のプール授業は行うのでしょうか。	各小学校、年間10時間程度体育で水泳の授業を実施しており、プールのない小学校（中一小、桜丘小）については、市民プールを活用し、授業を実施する予定です。夏休みについてもこれまで同様、各学校プールを開放します。
10	放課後の子供たちのために磯部にも子ども公民館を設置してほしいのですが。	地域の実態を考慮しながら、現在行われている「子ども子育て会議」等でしっかり議論するよう働きかけていきます。
11	光陽地区に計画していた温水プールの経緯と今後の展開はどのようになるのでしょうか。	50メートル、8コースの屋内型公認温水プールの予定でしたが、資材不足と人件費の高騰等により2回の入札不調となり、復興庁と協議の結果、一旦計画は取り下げることとなりました。しかし、新たな市民プールは必要とのことから、今後は新たな計画で復興庁と調整中です。
12	震災により核家族化が進みました。磯部地区の復興住宅はほぼ高齢者世帯です。将来、地域として維持出来ないのではと不安です。	市は、磯部地区の地域が維持できるよう、地域住民の交流の場や新たな居住地等、生活環境の整備を進めてきました。現在、磯部水産加工施設の建設に着手しており、引き続き産業の復興を進め、地域の維持に取り組んでいくとのことです。
13	磯部地区に設置されるメガソーラーの工事内容と進捗、完成予定を教えてください。	磯部地区のメガソーラーは事業面積約77ヘクタール、発電規模約50メガワットとなっており。平成27年5月19日事業着手、28年度完成、29年度からの発電を予定しております。

○東部公民館

No	ご質問・ご意見	回 答
14	市庁舎の工事変更について、あの場所の地層が悪いことは前からわかっていたのではないのですか。なぜあの場所に計画したのでしょうか。	市は、市役所庁舎建設にあたり、ボーリング調査を9箇所実施し、地層の確認を行い、工法等を決定いたしました。しかしながら、平成27年1月に行った杭工事において、予定していた深度まで掘削できない状況が発生し、事前の地質調査では出現していなかった大きな玉石層が判明いたしました。このため市は、予定していた工法では、支持地盤まで掘削できないことから、工期の延長と費用を追加した変更契約を平成27年3月20日に締結したとの回答でした。
15	新たにできた集団移転促進事業に伴う行政区のあり方について、市はどのように考えているのでしょうか。	市では、平成27年度中に行政区再検討委員会を立ち上げ、行政区再編の方針などを検討の上、平成29年度4月から新たな行政区をスタートさせたいと考えています。
16	ずい道の工事について早急に財源を確保し実行してほしいです。	ご要望として承りました。
17	斎藤邦吉氏、今野繁氏の銅像を早く移設してほしいです。	ご要望として承りました。
18	議会報告会を年3回実施してほしいです。	ご意見として承りました。
19	議員定数を増やし日当制にしてはどうでしょうか。	ご意見として承りました。現在、議員定数については、特別委員会において検討しています。

○日立木公民館

No	ご質問・ご意見	回 答
20	臨時福祉給付金とはどういうものなのでしょうか。	平成26年4月の消費税率引上げによる影響を緩和するため、所得が低い方々に対して、暫定的・臨時的な措置として実施するものです。
21	日立木の松並木（文化財）保存、管理について考えてほしいです。	松並木は、県の管轄であります。相馬市として、日立木長寿会の方々に、松並木保全のため、下草刈りを依頼しているところです。また、松並木に松くい虫の被害があるときは県に連絡し、伐採していただくように依頼をしております。

22	有害鳥獣について特別対策を考 えていただきたい。	市では、有害鳥獣対策のため、鳥獣被害対策実施 隊による捕獲を推進しています。なお、福島県で も、平成 27 年度からイノシシを捕獲し、個体数 の調整に取り組むことになっております。
23	原発事故の損害賠償金を市では 国や東電に請求しているの でしょうか。	市では、東京電力株式会社に対しガラスバッチ事 業、放射性物質除染事業、放射線内部被ばく検診 事業、有害鳥獣捕獲事業及び学校給食運営事業な どの原発事故に由来して市が実施した事業の費 用額（6,162 万円）を損害賠償請求し、これまで にその一部(527 万円)が支払われました。市とし て今後も全額支払われるように努めていくとの ことですが、市議会としても働きかけをしてまい ります。
24	沼、川、ため池の底地の除染はし ないのでしょうか。	国は、沼、川、ため池の除染の基本的な考え方を 定めており、沼、川、ため池は、一般的には水の 遮へい効果があり、周辺の空間線量への寄与が極 めて小さいため、除染は、実施しないことになっ ています。 しかし、住宅や公園など生活圏に存するため池 で、一定期間、水が干上がることによって、周辺 の空間線量率が、著しく上昇する場合は、除染す ることとしております。市議会として、今後の課 題として取り組んでまいります。
25	柚木工業団地の企業誘致の見通 しを教えてください。	市では、仮設住宅の撤去時期を踏まえた上で、企 業立地に向け関係機関と連携しながら、相馬市の 将来を考え優良企業の誘致に努めていくとのこ とです。
26	相馬市の水道水について放射能 の影響はないか。	相馬地方広域水道企業団では、平成 24 年 10 月 1 日よりゲルマニウム半導体検出器を導入し、水道 水のモニタリング測定検査を独自に実施して おります。相馬地方広域水道企業団の水道水に放射 性物質は検出されておられません。安心して飲用下 さい。
27	日下石鳥喰から柏崎方面の避難 道路の必要性はあるのでしょ うか。	当該路線は、今回の津波により被災した地域であ るため、農業従事者等が、緊急時に避難できる道 路として必要であると考えます。道路の高さ等 については、今後、地元関係者の意見を踏まえ調 整していく考えです。

28	津波を受けたエリアには、現在は誰も生活していないが、この時期に将来を考え、避難道路を計画してはどうでしょうか。	今回の震災を踏まえ、将来をみすえて市内全域で25路線を計画し、現在その整備をすすめています。市議会として、今後の課題として取り組んでまいります。
29	公立病院第一病棟ができましたが、医者が不足していることを含め、救急医療体制はどうなっているのでしょうか。	公立相馬総合病院の救急医療体制については、昭和46年より毎日24時間体制で二次診療(比較的専門性の高い外来の一次診療等を対象)を行っております。また、平成18年5月より相馬市医師会の協力のもと「相馬市・新地町平日夜間救急診療事業」として、19時から22時まで救急外来の一次診療(風邪や腹痛など日常的な疾病を対象)を行っております。今後も地域の中核医療機関として、救急医療はもちろんのこと、医療提供体制の充実強化を図ってまいります。
30	仮設住宅での震災関連死の状況はどうなっているのでしょうか。	医師や弁護士など、5名の委員で構成する相馬市災害弔慰金支給審査委員会において、震災関連死の認定を審査しております。これまでに27名の方が認定されました。そのうち、仮設住宅入居者での震災関連死は1名となっております。
31	恒久住宅に経済的理由で入れない人がいるので、対応をしっかりとしてほしいのですが。	市議会として、調査の上、今後の課題として取り組んでまいります。

○玉野公民館

No	ご質問・ご意見	回 答
32	牧草地の除染はしていただいたが、実態として牛に食べさせることができない牧草が発生しています。牧草の問題も含め対策を考えていただけないでしょうか。	除染後の牧草を県がモニタリング検査した結果、基準値(100Bq/kg)を超えた事例はないため、今のところ再除染等の対策を実施する考えはないとのことです。なお、酪農団体協議会が、独自基準としている30Bq/kgを超えた牧草があるとすれば、それらについては、酪農団体協議会と個別に相談して頂くこととなります。市議会としても、今後の状況を注視し、課題として取り組んでまいります。

33	通学路について、一度、除染したのですが、数値の高いところがあります。通学路の再除染をしてほしいのですが。	市では、玉野地区の市道について、再モニタリングを実施することとしております。その際、高線量箇所が発見された場合には、再除染すべく環境省と協議し、対応する予定とのことです。市議会としても、再除染の実施を強く要求してまいります。
34	相馬福島道路開通後における国道 115 号の大雨時の道路規制のあり方はどうなるのでしょうか。	今後、国道 115 号の管理者である福島県と協議していく考えです。
35	市長が各地域に出向いて報告会を行うべきではないでしょうか。	現在、その考えはないが、今回、議会報告会で寄せられたご意見も、「市民からの声」として受け止め、市政を運営していくとのことです。
36	玉野地域は、他の地域と比較して復興事業が少ないので、限界集落にならないよう対策を望みます。	ご要望として承りました。
37	企業誘致をしてほしい。	ご要望として承りました。
38	玉野ため池を公園にしてほしい。	ご要望として承りました。
39	住宅団地をつくってほしい。	ご要望として承りました。
40	高原野菜販売について事業化する支援をしてほしい。	ご要望として承りました。

○山上公民館

No	ご質問・ご意見	回 答
41	介護保険料が 6 段階から 9 段階に改定された内容について教えてください。	国の制度の改正に伴うもので、段階は所得によって決定されます。今年度の基準額は第 5 段階にあたる月額 5,500 円となります。(広報 5 月 15 日号詳細記事)
42	栗津地区等に越境入学の現状があり、それについての対策はどうなっていますか。	市教育委員会は家庭の事情により、住民票を親族等の住所に移動し通学する児童生徒は区域外就学には該当しないことから、特別に対策はとっておりません。
43	イノシシ対策として焼却炉をつくると聞いていますが、その進捗状況はどうなっていますか。	市は新地町と共同で、捕獲したイノシシを焼却処分する施設を建設することとしており、6 月議会で議決後に建設に着手する予定です。

44	区長会要望事項提出に対する回答を、速やかにいただきたいのですが。	事案によっては回答が遅れることもありますが、今後は迅速に対応して頂くように市議会として申し入れを致します。
45	仮設住宅の再編と企業誘致を押し進めていくべきではないでしょうか。	市は恒久住宅移行プログラムに基づき、再建方法が決められない方の意向調査を踏まえた上で仮設住宅の再編を検討する予定です。また企業誘致への分譲再開は、仮設住宅撤去の時期を踏まえて関係機関と連携し、良質な企業の誘致を推進する方向で進めているとのことです。
46	防災無線が聞こえない一部地域があるので、対策をしていただきたいのですが。	市は現段階では新たな子局の設置は考えていないため、市防災メールへの登録をして頂き、防災情報を取得することを勧めております。 *登録申し込み先 地域防災対策室 37-2121
47	道路法面がイノシシに荒らされているので対応していただけないでしょうか。	市の道路維持係に相談して下さい。 *連絡先：道路維持係 37-2203
48	国道 115 号の北側側溝が埋まって困っているので掃除をしていただきたいのですが。	管理者は県であることから、側溝の土砂の撤去作業を行うよう市に連絡を頂き、市は県に要望してまいります。
49	公会堂建設の補助は半額ですが、行政区として最初にお金を支払わなければならないのは大変です。工夫はできないでしょうか。	市は補助金の前払いや概算払いなどを行って、出来るだけ行政区の負担とならないよう進めていきます。

○飯豊公民館

No	ご質問・ご意見	回 答
50	防犯灯 LED の追加は可能でしょうか。	市は現段階において、追加要望を受ける予定はありませんが、地域事情に変化が生じたときは個別に判断していく予定です。
51	市道占有料をまとめて支払うことはできないでしょうか。（1年 350 円程度）	市は現段階では、複数年分をまとめて支払うことは市の条例により不可能であります。

52	市の借金はどれくらいあるのでしょうか。	市の市債は、平成 24 年は 262 億円、平成 25 年は 247 億円、平成 27 年 4 月 1 日現在では 249 億円（一般会計 142 億円、公共下水道会計 102 億円、農業集落排水事業 5 億円）です。今後も市債の減少に努めていく方針です。
53	建物がたくさんつくられているが維持費は大丈夫でしょうか。	市は震災以降、改築した市民会館、歴史資料館、新設した復興交流センター等に係る維持経費として 4,400 万円の増額を見込んでおり、維持費の総額は 7,700 万円となります。また平成 24 年度にはカネボウ跡地などの土地代の繰り上げ償還を行い、平成 25 年度以降の歳出額を合計 12 億円削減しているとのことです。
54	今年は長友の桜の時期も早かったなので、大変混雑しました。せっかくの桜まつりだったのですが対応が間に合わず、警備員もおらず混雑したのは残念だった。おもてなしの心のある観光地として政策は考えているのでしょうか。	市としては今年の反省を踏まえ、来年の「さくら祭り」での対応策については実行委員会事務局の商工会議所と協議していきます。
55	漁業者・観光業者に支払われている保証金が打ち切られてしまったら、相馬市にどのような影響をもたらすか議会で議論しているのでしょうか。	全体の動向を注視しながら、議会としても関心を持っていきます。
56	松川浦に 150 メートル幅の防潮堤ができますが、相馬市の松川浦十二景の公園にして、後世に残るものにしてほしいです。	県の事業であるので、議会としても県に強く要望してまいります。
57	飯豊郵便局周辺道路が軟弱で、ダンプが通るたびに音が激しいので、何らかの対策を打ってほしいのですが。	市は道路管理者である県に対し、原因を明らかにし、対策を講じるように協議していきます。また市議会としても引き続き、注視をしてまいります。
58	光陽サッカー場の水はけが悪いので、何とかならないでしょうか。	市は今後対策を講じていきます。

59	誘客したいが泊まる場所がないので困っています。	どこの宿泊施設も労働者や作業員などで満杯であり、観光客が泊まる場所が十分ではないので、市議会としては関係機関と協議しながら打開策を検討し提案していきます。
----	-------------------------	---

○八幡公民館

No	ご質問・ご意見	回 答
60	①宇多川の中橋の改修の目途はいつでしょうか。	① 市では、7月中旬に入札予定であり、工事完成は28年3月を見込んでおります。
	②宇多川の河川敷の整備をして欲しいのですが。	② は中橋と大橋の間の河川の土砂除去を今年11月より実施する予定とのことです
61	相馬市の今後の産業の見通しについてのビジョンを示していただけませんか。	市は相馬市復興計画に基づき、震災からの復旧・復興を第一に、基幹産業である農業・漁業野復興をはじめ、本市の人口減少の回避と地域復興のための企業誘致並びに交流人口の増加にスポーツ観光に取り組みます。
62	福島県の海岸復旧事業における土砂運搬のため、今年度より開始する八幡地区の土取場からのダンプの運行について、安全面で十分に配慮するよう強く要望しているのですが、その対応策をお聞きします。	県は土取り場からのダンプトラック運行の交通安全対策として、小中学校交差点に交通誘導員を配置し、徐行運転を実施します。さらに運行開始は通学時間をさけた朝8時30分からとしております。
63	八幡小学校西に信号を設置するよう議会にも協力してほしいのですが。(平成25年12月八幡区長会、PTA,交通安全協会八幡支部より要望済み)	設置者である福島県公安委員会に対して、市議会としては強く要望していきます。